

財団法人日本アレルギー

協会関東支部

〒102-0074

東京都千代田区九段南 4-5-11

富士ビル4階

TEL 03-3222-3437

FAX 03-3222-3438

ホームページ

[http://www.jaanet.org/aboutus/4\\_index](http://www.jaanet.org/aboutus/4_index)

msg.html

# 関東支部

## だより

第8号(2010年6月発行)

### 本号の目次

頁

- |  |       |      |
|--|-------|------|
| 1. 財団法人日本アレルギー協会関東支部報告、本部理事会報告                   | 支部長   | 1    |
| 2. トピックス 国際アレルギー会議(CIA)報告 帝京大学呼吸器・アレルギー科         | 山口 正雄 | 2~5  |
| 3. (財)日本アレルギー協会後援の講演会(山梨、長野県を含む関東地区 2010年7月~12月) |       | 6    |
| 4. 社団法人日本アレルギー学会専門医制度における認定学会・講習会・研究会 (同上)       |       | 6~8  |
| 5. 患者団体講演会、集会 (同上)                               |       | 9~10 |

### 1. 財団法人日本アレルギー協会関東支部活動報告、本部理事会報告 支部長 伊藤 幸治

6月に入っても寒暖の差が激しく、一方では口蹄疫の蔓延、首相の交代など落ち着かぬ日が続いておりますが、会員の皆様にはご清栄のことと存じます。関東支部だより8号をお届けいたします。

まず、関東支部活動報告、本部理事会報告を記します。次のトピックス欄には帝京大学呼吸器・アレルギー内科准教授 山口正雄先生に国際アレルギー会議(CIA)の報告を執筆していただきました。更に、いつもの通り、関東支部地域における当協会・社団法人日本アレルギー学会・患者団体の行事予定を掲載いたしました。

#### 1) (財)日本アレルギー協会関東支部活動報告

今春2月のアレルギー週間には関東支部地域の山梨地区(山梨大学にて)、埼玉地区(川口市にて)、千葉地区(成田市にて)、東京城東地区(同愛記念病院にて)、神奈川地区(横浜市にて)の5ヶ所で一般向け講演会が盛況裡に行なわれました。各地区責任者並びに地区委員の先生方、まことにご苦労さまでした。お礼申し上げます。また、この一年間に研究助成(同愛記念病院 黨

康夫先生に) 学術交流研究助成 (AR Forum 2009 に) および患者会への助成がおこなわれました。

## 2) 同本部理事会報告

### (1) (財)日本アレルギー協会の新法人化へ向けて

(財)日本アレルギー協会理事会は新しく制定された法人制度にもとづき、公益財団法人、一般財団法人のうち公益財団法人(公益性を十分発揮する必要があるが、一方、当財団への寄付者に対し課税控除あり)の方を選び、理事長より昨年12月に申請がなされました。本年5月28日に開催された理事会での報告では、すでに内閣府からのヒアリングなどあって折衝が続いているとのことです。認可がおりるまで、現在の体制で事業がなされることとなります。

上記折衝の過程で他法人(日本アレルギー学会など)の役員との兼任数について同府より意見あり、新役員のメンバーに若干の変更がなされることになりました。この件に関しては本部より発表があると思います。

### (2) 真鍋奨学助成資金賞の設立

当関東支部長が理事長を勤めておりました財団法人真鍋奨学財団は、この程解散し、残余財産を日本アレルギー協会と東京大学とに約5千万円ずつ寄付いたしました。さる5月28日の協会理事会で宮本理事長より、真鍋財団の趣旨を生かすために、この寄付金で真鍋奨学助成資金賞設立の提案があり承認されました。既存の研究賞、助成等として日本アレルギー協会研究奨励賞、アボット ジャパン・アレルギー学術奨励賞、国際交流基金助成のほかに、この研究助成が加わることとなります。

真鍋財団は昭和2年東大物療内科真鍋嘉一郎教授が若手研究者育成のために設立した財団で、戦後の貨幣価値下落の際、活動を停止しておりましたが、大島良雄教授が同内科50周年を機に寄付を募り再開されました。その後、同内科関係者に対する研究寄付金の受け入れ口になり、特に

同財団の前理事長で現日本アレルギー協会理事長宮本先生の教授時代に多くの寄付が集まりました。新法人法成立に際し、同財団は解散を選び、上記のように残余財産を分与いたしました。当研究賞の詳細については、そのうち本部より機関紙、ホームページ等で発表があると思います。

### (3)アレルギー電話相談について

本年3月まで財団法人日本アレルギー協会が、患者さん・一般の方々よりアレルギーに関する電話相談を受けておりましたが、厚生労働省の方針により4月より財団法人日本予防医学協会が引き継ぐことになりました。(詳細は日本アレルギー協会ホームページをご覧ください)

## 2、トピックス

### CIA2010に参加して

帝京大学医学部内科学講座 呼吸器・アレルギー学

山口正雄

今回、第28回目のCIA(Collegium Internationale Allergologicum)はOrganizerであるGianni Marone教授の下で平成22年4月25~30日にイタリアで開催された。開催直前にアイスランドのエイヤフィヤトラヨークトル火山が爆発し、噴煙がヨーロッパ上空に達したため、1週間以上ヨーロッパの殆どの国で空港が閉鎖され、会の開催が危ぶまれていた。幸いなことに開催4~5日前から徐々に航路が再開されて、かろうじて開催に間に合った。会場はイタリアのイスキア(Ischia)島で、ナポリから連絡船で1時間ほどの地中海上にある。本会は2年毎の開催であり、1992年に第19回が隣のCapri島で開催されたが、Marone教授はその会に引き続き、今回2度目のorganizerを務められたことになる。

今回の研究会の主題は「Translational Science: From basic to clinical immunology and

allergy」であった。アレルギーの領域で各国の第一線で活躍している研究者の最新の研究内容(原則として unpublished の研究成果を発表することになっている)を1つの会場内で順番に拝聴するのは大変に刺激的なものである。oral presentation は厳選されていて、学術プログラムは複数の部屋で同時進行することではなく、常に1つだけが進行しているが、内容全体としては実に多岐にわたっていた。

IL-33 は Th2 優位の炎症を惹起或いは制御する IL-1 family cytokine として近年発見され、その作用が多彩かつ強力なため大いに注目されている。Beaven MA らの報告では、マスト細胞に対して抗原と IL-33 (70 pg/ml 以下の低濃度) 刺激を行うと、単独での刺激では弱い活性化が誘導されるのみであっても、両者の刺激により synergistic に TNF $\alpha$ , IL-6, IL-13 などのサイトカイン産生が高まる。両者の刺激は細胞内 TNF $\alpha$  activated kinase 1 (TAK1) のリン酸化を synergistic に増強したが、この増強効果に関しては MyD88 が関わっており、MyD88 欠損マスト細胞では増強は見られなかった。また、Kita H らはヒト気道上皮細胞を用いて IL-33 産生・放出に関して解析を行った。IL-33 は通常、細胞の核内に格納されているのであるが、ヒト気道上皮細胞に対して ionomycin やアルテルナリア(*Alternaria alternata*)抽出液を加えると2時間以内に IL-33 が放出される。無処理のマウスにアルテルナリア抽出液を点鼻投与すると、1時間以内に速やかな IL-33 放出が観察され、それに続いて IL-5, IL-13 が放出される。IL-33 受容体(ST2)に対する中和抗体を投与しておくと、IL-5, IL-13 産生が抑制されることから、これら2者のサイトカイン産生に IL-33 が関わっていることが示された。

Simon H は好酸球から放出される DNA に関して報告した。IL-5 あるいは IFN $\gamma$  で prime された好酸球に LPS を添加すると、reactive oxygen species (ROS) 依存的にミトコンドリア DNA が即時に放出される。この DNA 放出は、細胞の apoptosis と直結している現象ではない。IL-5

transgenic mouse で消化管の細菌感染を起こさせると(cecal ligation & puncture の手法)、局所に集積する好酸球の周辺に DNA deposition が生じる。細胞外に放出されたミトコンドリア DNA と好酸球顆粒蛋白は、細菌に結合して殺菌効果を発揮するとともに、生体内で炎症を引き起こす作用を持つ。生体の防御、自然免疫に関わる興味深い現象と考えられる。

Bischoff SC らは、消化管粘膜の生検組織を用いて、TGFβ局在を免疫染色で検討した。意外なことに Treg ではなく好酸球が TGFβ陽性細胞の大多数(約 90%)を占めている。なお、好酸球のすべてが TGFβ陽性というわけではなく、陽性率は 50%であった。末梢血の好酸球は TGFβを少量しか含まないが、腸管では好酸球は TGFβを発現すると共に Foxp3 も発現している。好酸球に於いて、Treg 類似の免疫制御能の存在が想定され、今後の研究の進展に関心が持たれる。

Maurer M らはマウスマスト細胞と Treg の関連を解析した。両者の細胞を共培養すると、Treg は数および機能の低下が見られる。マスト細胞欠損マウスでは Treg の数は増加し、増殖能や IL-10 産生能も亢進している。このように、マスト細胞は Treg の数および機能に対して抑制的に働く一方で、Treg はマスト細胞に対して増殖を亢進させ、LTB4 や炎症性サイトカイン(IL-1, IL-6)の産生を誘導する。

こういった斬新な知見が次々と一般口演でのレベルで披露されていくと、刺激的を乗り越して、大変なところに来てしまったという気持ちが正直なところである。筆者も今回ポスター発表を行ったが、次回も発表の機会を得られることを目指して、新しい知見・新しい考え方を提示できるように日頃から努力していきたいと感じている。今回の CIA では、火山の影響で運営には大変なストレスがかかったであろうが、天気には恵まれ、カプリ島やポンペイ遺跡の 1 日ツアーなども含めたプログラムも概ね円滑に進行したものと思う。次回は 2012 年韓国の済州島で開催される予定である。

### 3. (財)日本アレルギー協会後援の講演会 (山梨、長野県を含む関東地区 2010年7月~12月)

会名	会期	会場	担当施設・連絡先	会長
第4回相模原臨床アレルギーセミナー	8月6日(金)~8日(日)	パシフィコ横浜	国立病院機構相模原病院臨床研究センター アレルギー性疾患研究部 気管支喘息研究室	秋山一男

### 4. 社団法人日本アレルギー学会専門医制度における認定学会・講習会・研究会 (\* 関連学会)

(山梨、長野県を含む関東地区 2010年7月~12月)

以下は社団法人日本アレルギー学会の許可を得て、同会誌「アレルギー」2009年12月号(58巻12号)1686-1697頁、会報「専門医制度情報 社団法人日本アレルギー学会専門医制度における認定学会・講習会・研究会開催予定(2010年・国内)より山梨、長野県を含む関東地区7月~12月分を抜粋して転載した。なお、同号で(未定)となっていた部分は、当方より問い合わせあわせて判明した場合、補充した。

回	会名	会期	会場	担当施設・連絡先	会長
20	国際喘息学会日本北アジア部会	7月2日(金)~3日(土)	京王プラザホテル	独立行政法人国立病院機構相模原病院	秋山一男
15	ラテックスアレルギー研究会	7月11日(日)	横浜ナビオス	横浜市立大学医学部皮膚科学(高橋一夫) 神奈川県横浜市金沢区福浦3-9	池澤善郎 045-787-2800
41*	日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会	7月16日(金)~17日(土)	高崎ビューホテル	群馬大学医学部保健学科 群馬県前橋市昭和町3-39-15	土橋邦生 027-220-8944
19	城東地区小児アレルギー懇話会	7月(未定)	(未定)	未定	未定
85	臨床免疫セミナー	7月(土)未定 18:30~20:45	東京都新宿区(予定)	(未定)	野間 剛
31	日本炎症・再生医学会	8月5日(木)~6日(金)	京王プラザホテル	(事務局) (株)メディカル東友コンベンション事業部会議支援グループ 神奈川県厚木市泉町3-5厚木フォーラムビル8階 046-220-1705	竹内 勤 (慶應義塾大学医学部内科学教室リウマチ内科教授)
4	相模原臨床アレルギーセミナー	8月6日(金)~8日(日)	パシフィコ横浜	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター アレルギー性疾患研究部 気管支喘息研究室 神奈川県相模原市南区桜台18-1 TEL042-742-9721	秋山一男
38	日本アレルギー学会専門医教育セミナー	8月29日(日)	総評会館(東京)	日本アレルギー学会事務所 東京都台東区上野1-13-3 MYビル4階	03-5807-1701
17	城東ブロックアレルギー懇話会	9月9日(木) 19:00~21:00	東武ホテルレバント東京4階「錦の間」	めざわ耳鼻咽喉科(目澤朗憲) 東京都足立区扇2-46-13 ケーアンドエー高野ビル2階	馬場 実 03-3626-5855

19	日本シェーグレン症候群学会 (旧:日本シェーグレン症候群研究会)	9月9日(木) ~10日(金)	ホテルオークラ 東京ベイ	慶応義塾大学医学部リウマチ内科 東京都新宿区信濃町 35	竹内 勤 03-5363-3147
27	多摩小児アレルギー臨床懇話会	9月11日(土) 15:00~18:00	日本医科大学附 属多摩氷山病院 C棟2階集会室	山口小児クリニック 東京都町田市野津田町 1364	飛田正俊
57	関東耳鼻咽喉科アレルギー懇話会	9月12日(日) 14:00~17:00	日本教育会館	東京慈恵会医科大学附属柏病院耳 鼻咽喉科 千葉県柏市柏下 163-1	今井 透 04-7164-1111
9	千葉県喘息吸入療法研究会	9月16日(木) 19:00~21:00 (予定)	京成ホテルミラ マーレ	千葉大学大学院医学研究院遺伝子 制御学(中島裕史) 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1	富岡玖夫
34	埼玉喘息・アレルギー研究会	9月25日(土) 14:40~18:25	埼玉県県民健康 センタ -	山口クリニック 埼玉県さいたま市南区南浦和 2-44-9	山口道也 048-881-3001
18	臨床喘息研究会	10月2日(土) 15:00~(予定)	東京(会場未定)	獨協医科大学越谷病院呼吸器内科 埼玉県越谷市南越谷 2-1-50	相良博典 048-965-1111
28	呼吸器・免疫シンポジウム	10月9日(土) 13:30~	大手町ファース トスクエアウエ スト トップオ ブザスクエア宴	昭和大学医学部呼吸器・アレルギー ー内科 東京都品川区旗の台 1-5-8	足立 満 03-3784-8611
134	東京城南喘息・アレルギー研究会	10月14日(木) 19:15~	目黒雅叙園	昭和大学医学部呼吸器・アレルギー ー内科 東京都品川区旗の台 1-5-8	足立 満 03-3784-8611
13	小児吸入療法フォーラム	10月23日(土)(未 定)	(未定)	同愛記念病院小児科 東京都墨田区横網 2-1-11	(代表) 増田 敬 03-3625-6381
6	城南小児アレルギー懇話会	10月28日(木) 19:15~21:00	目黒雅叙園	(事務) (財)東京都保健医療公社荏原病 院小児科(松井猛彦) 東京都大田区東雪谷 4-5-10	松井猛彦 03-5734-8000
29	信州免疫アレルギー懇話会	10月29日(金) 17:30~20:00	信州大学附属病 院東病棟 9F会議室	信州大学医学部保健学科生体情報 検査学講座 長野県松本市旭 3-1-1	高 昌星 0263-37-3431 /2388
7	Airway Club 埼玉	10月 19:00~21:00	大宮パレスホテ ル	(事務局) 獨協医科大学越谷病院呼吸器内 科・耳鼻咽喉科 埼玉県越谷市南越谷 2-1-50	(代表者) 一和多俊男 三輪正人 048-965-1111
9	信州喘息・COPD 勉強会	10月	(未定)	(未定)	(未定)
12	東京ロイコトリエン研究会 2010	10・11月(未定)	(未定)	新橋アレルギー・リウマチクリニ ック 東京都港区新橋 2-16-1 ニュー新橋ビル 318	宮本昭正 03-3591-5464

	アスピリン不耐症・難治性喘息研究会（旧：日本アスピリン喘息研究会）	11月頃	（未定）	（事務局） 独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター 気管支喘息研究室 神奈川県相模原市南区桜台 18-1	（事務局） 谷口正実 042-742-8311 （内線 2514）
12	小児免疫リウマチ研究会	11月（金） 18:30	未定	（未定）	（未定）
66	臨床アレルギー研究会（関東）	11月13日（土） 13:00~	富国生命ビル 28階会議室	独立行政法人国立国際医療研究センター病院呼吸器科 東京都新宿区戸山 1-12-1	小林信之
60	日本アレルギー学会秋季学術大会	11月25日（木） ~27日（土）	東京国際フォーラム	獨協医科大学 呼吸器・アレルギー内科	福田 健
47 *	日本小児アレルギー学会	12月4日（土） ~5日（日）	パシフィコ横浜	神奈川県立こども医療センターアレルギー科 神奈川県横浜市南区六ッ川 2-138-4	栗原和幸 045-711-2351
8	御茶の水小児アレルギー研究会	12月 18:30	（未定）	（未定）	野間 剛 042-778-8111
14	アレルギー気道上皮細胞研究会	12月4日（土） 10:00~16:00	シェーンバウハ サパー	帝京大学医学部附属溝口病院第四内科 神奈川県川崎市高津区溝口 3-8-3	滝澤 始
6	山梨吸入療法研究会	10月13日（水） 19:00~	アピオ甲府	（事務局） 市立甲府病院呼吸器内科 山梨県甲府市増坪町 366 西川圭一	（代表世話 人） 小澤克良（市 立甲府病院） 055-244-1111



## 5. 患者団体講演会、集会 (山梨、長野県を含む関東地区 2010年7~12月)

会員以外の方でも自由に参加できます。

日時	会名	会場	主催団体、連絡先
9月12日(日) 12:30~16:30	講演会「正しく知ろう!子どものアトピー、食物アレルギー」 講演:「正しく知ろう子どものアトピー性皮膚炎」「正しく知ろう子どもの食物アレルギー」「無理なく簡単!子供が喜ぶおいしい除去食」 シンポジウム:「学校・園・家庭のアレルギー児のサポート充実に向けて」 西間三馨(小児科) 赤澤晃(小児科) 今井孝成(小児科) 長谷川実穂(研究栄養士) 園部まり子	はまぎんホール ヴィアマーレ(横浜市西区) JR・横浜市営地下鉄線 桜木町駅下車 動く歩道利用5分、みなとみらい線 みなとみらい駅下車「クイーンズスクエア連絡口」「けやき通り口」より徒歩7分	NPO 法人アレルギーを考える母の会 定員:500名(事前申込:必要) ( <a href="http://allergy.hahanokai.jp/">http://allergy.hahanokai.jp/</a> ) ホームページ開設準備中 E-mail:m-sonobe@cf6.so-net.ne.jp FAX 045-362-3106
10月9日(土) 12:30~16:30	創立20周年記念講演会 (テーマ予定:成人・「治療はどう変わったか」秋山一男(内科) 皮膚・「アトピー性皮膚炎との付き合い方」江藤隆史(皮膚科) 小児・「小児のアレルギーマーチ」講師未定	神奈川県障害者職業能力開発校ホール 小田急線「小田急相模原」駅下車徒歩15分(相模原病院裏)	国立病院機構相模原病院 アレルギーの会 (事前申込:必要) <a href="http://allergy-net.web.infoseek.co.jp/kanja/">http://allergy-net.web.infoseek.co.jp/kanja/</a> E-mail:allergy-net@jcom.home.ne.jp TEL 080-4075-5723(北島)
10月31日(日) 12:30~16:00	講演会とQ&A 『ぜんそく・アトピー性皮膚炎・賢い患者になるために』・エビデンス(科学的根拠)のある治療を学ぶ・幸野健(皮膚科)、放生雅章(内科)、坂本芳雄(内科) 江藤隆史(皮膚科)、その他(賢い診察の受け方 ぜんそくアトピー 良い例・悪い例)	東医健保会館(東京都新宿区) JR「信濃町」駅下車徒歩5分	NPO 法人日本アレルギー友の会 TEL 03-3634-0865 (毎週火・土曜日 11:00~16:00) (事前申込:必要) FAX 03-3634-0850 <a href="http://www.allergy.gr.jp/">http://www.allergy.gr.jp/</a> E-mail:j-allergy@nifty.com

<p>毎月第2土曜日 13:00~17:00 (月によって変更の場合 ありますので、参加希望の 方は事務局までご連絡く ださい) (事前申込:必要)</p>	<p>ぜん息学習会</p>	<p>港区高輪コミュニティぱら ざ内3階 高輪区民センター 地下鉄南北線・三田線「白金高 輪」駅下車、1番出口 (駅の真上です。)</p>	<p>NPO 法人環境汚染等から呼吸器病患 者を守る会(通称:エパレク)事務局 <a href="http://eparec.com/">http://eparec.com/</a> E-mail:<a href="mailto:eparec@nifty.com">eparec@nifty.com</a> TEL 03-6272-9413 FAX.03-6272-9414</p>
<p>毎月第3土曜日(祝日を除 く) 13:00~15:00</p>	<p>患者交流会(ぜんそく・ア トピー性皮膚炎) 当会ベテラン患者相 談員が相談に応じま す。</p>	<p>NPO 法人日本アレルギー友の 会事務所(都営新宿線・半蔵門 線住吉駅、JR 錦糸町駅より都 バス「住吉駅前」下車徒歩3分)</p>	<p>NPO 法人日本アレルギー友の会 TEL 03-3634-0865 (毎週火・土曜日 11:00~16:00) 要予約 FAX 03-3634-0850 <a href="http://www.allergy.gr.jp/">http://www.allergy.gr.jp/</a> E-mail:<a href="mailto:j-allergy@nifty.com">j-allergy@nifty.com</a></p>
<p>毎月第4火曜日(祝日も開 催) 10:00~12:30</p>	<p>アレルギー相談・患者交流 会 「ちょっと chat の会」 どなたでもお気軽に。出入 り自由です。</p>	<p>神奈川県民センター 15階セル フヘルプ相談室1 (「横浜」駅西口徒歩5分 横 浜市鶴屋町2-24-2) TEL045-312-1121(内 3501) FAX 相談 045-312-6307 (事前申込:不要)</p>	<p>NPO 法人アレルギーを考える母の会 FAX 045-362-3106 (<a href="http://allergy.hahanokai.jp/">http://allergy.hahanokai.jp/</a>) ホームページ開設準備中 E-mail:<a href="mailto:m-sonobe@cf6.so-net.ne.jp">m-sonobe@cf6.so-net.ne.jp</a></p>
<p>(1) 毎月1回/不定期 09:30~11:30 (2) 奇数月/不定期 10:00~12:00  (HPでお知らせします)</p>	<p>(1)しゃべり場/自由が丘: (2)しゃべり場/八王子 入退場は自由です。ご家族 でお出かけください。親が 自由にお喋りをする場。初 歩的な質問大歓迎です。 5人集まれば、どこで も「出張しゃべり場」を開 催します。(例:教育機関、 児童館、保健所、病医院等)</p>	<p>(1)目黒区緑ヶ丘文化会館第2 研修室(自由が丘駅から徒歩7 分) (2)八王子市民活動支援センタ ー(八王子駅から徒歩3分)</p>	<p>NPO 法人アレルギー児を支える全国 ネット「アラジーポット」 <a href="http://www.allergypot.net">http://www.allergypot.net</a> TEL090-4728-5421 (事前申込:不要) E-mail:<a href="mailto:marikuri@allergypot.net">marikuri@allergypot.net</a></p>